

外国人ら料理で交流

日本語ボランティア教室ふれあい

岡谷

岡谷市を拠点に活動する「日本語ボランティア教室ふれあい」は8日、料理を通じた交流会を同市中央町のイ

ルプラザカルチャーセンターで開いた。教室で学ぶ外国人ら約40人とボランティアの会員10人が、和やかな雰囲気です。



調理をしながら交流する参加者

た。参加した外国人の国籍は、フィリピン、インドネシア、ミャンマー、スリランカ、メキシコなどさまざま。参加者は太巻きやサラダ、春巻き、インドカレーなどを協力して調理した。教室は外国人の日本語習得のため、週1回諏訪湖ハイッで活動している。峯村道臣代表(80)は「教室とはまた違った雰囲気で作る料理、親睦が深まったと思う」と話していた。